

大網白里市障がい福祉計画に係るヒアリング結果（利用者・利用者家族）

1 障がいのある方の状況について（地域で自立して生活していくうえで、どのような点が課題であると思いますか。）

- ・就労ができない（女性／20～29 歳／大網地区）。
- ・自分の思っていることが伝わらない（男性／30～39 歳／大網地区）。
- ・交通の便が悪く、車が無いとどこにも行けない。
人がたくさんいる中に入れない。
電車もバスも不安で、タクシーを使うお金もない。
移動や買い物、病院と一緒にってもらえるサービスが充実するとうれしい（男性／50～59 歳／増穂地区）。
- ・交通の便が悪く、自力で通勤が出来ないことがある。
障がい特性の理解が進んでいない。
求人数が少なく、自分の希望する仕事が見つからない（女性／30～39 歳／増穂地区）。
- ・地域に理解がある
障がいがあっても、お店を利用しやすい。
生活していても苦しくない（女性／60～69 歳／大網地区）。
- ・携帯電話を買っても操作がよくわからない（店員の説明がわからない）。
自立支援医療、障害者手帳、障がい福祉サービス等の書類が色々と届いたり、手続の際に、年金振込通知書が必要になったりと、制度関係の書類が難しい（取っておいた方がいいものなのか、捨てていいのものなのか分からず、保管に困る。）
受診、買い物等の移動手段がない。
- ・障がい者への理解不足（知的障がい者の場合、見た目で障がい者とわからないので、不審者と間違われる。）（男性／20～29 歳／瑞穂地区）。
- ・障がい者に係る手当を充実してほしい。

1 障がいのある方の状況について（地域で自立して生活していくうえで、どのような点が課題であると思いますか。）

- ・病院へ行った際、医師からの質問に答えずに、周りの備品をさわったりしていることに対し、露骨に嫌な顔をされた。
新しい病院へ行くたびに、障がいについて、説明しないといけないことが嫌。
学校の支援学級が普通クラスから離れていて、生徒も先生もほとんど通らないような場所にある。
中学校では、親学級との交流が行事以外ほとんどなく、差別を感じる。
小学校と比べると学校全体の理解が無いように思う（女性／40～49歳／増穂地区）。
- ・学校生活においては、とても理解してもらえており、現在の担任、校長、教頭等、様々な形で理解や支援をしてもらっていますが、今後、中学、高校と進学した際に、そのまま理解されるのか不安はあります。
放課後デイサービスを利用しているが、市内の事業所は終了が早く、17時には終わってしまう（他市等では、18時までや19時まで等、長時間利用できる場所もある。）。
大網白里特別支援学校ができ、また、大網にも放課後デイサービスができて、土日、祝日も行ってくれる事業所も増えてきて助かります。
普通学校への送迎ができる事業所が増えるともっといいです。
学校では、人権問題に取り組みされており、学校の児童から嫌がらせやいじめはありませんが、近所の父兄から嫌がらせがあった。
下級生をいじめていないのに、いじめをしていると学校に通報されたり、登下校、徒歩登校はあながたいると危険だから歩いて登校しないで、また、公園で遊ぶときは、保護者と一緒じゃないと危険と言われ、自宅付近では一人での外出や外遊びが困難になった。
相談する場所が大網は少ないと思います。
特に発達障がいはどこに相談したらよいかわかりません（男性／大網地区）。
- ・障がい者同士の交流の場はあるが、小学校、中学校と年齢が上がるにつれて、同年代の健常者との交流の場が少なくなる。
地域で生活する上で、まず地域の方に存在を知ってもらうことが第一なのに、学齢期の間は、交流する場が無くなる。
知的障がい者の就労施設は、たくさんあるのに、肢体不自由になると就労する場が少ない（女性／増穂地区）。

2 将来について (将来、どのように暮らしていきたいと思いますか。)

- ・自立して生活したい (女性/20~29 歳/大網地区)。
- ・グループホームで暮らしたい (男性/30~39 歳/大網地区)。
- ・家族と暮らしたい (男性/30~39 歳/大網地区)。
- ・このまま、自分の家で暮らしていきたい (出来れば、施設には入りたくない)。
時々、様子を見てもらいながら、安心して暮らしていきたい。
お金の心配なく、老後もサービスを利用して幸せに暮らしたい (男性/50~59 歳/増穂地区)。
- ・このまま単身生活を続けながら、仕事に就きたい (女性/30~39 歳/増穂地区)。
- ・障がいのある家族が何歳まで生きられるのか、経済的に不安があるので、相談にのってもらいたい。
現在の生活を続けてほしい (女性/60~69 歳/大網地区)。
- ・一人暮らしをしたい。
結婚したい。
ずっとグループホームにいたい (職員がいるところで、ゆっくりと生活したい)。
- ・地域での生活を少しでも、長く継続させたい。
- ・介護保険の移行による不安 (金銭面・システム面) がある。
- ・地域で家族と一緒に暮らしていきたい (男性/20~29 歳/瑞穂地区)。

2 将来について (将来、どのように暮らしていきたいと思いますか。)

- ・作業所のようなところだけでなく、軽作業でいいので、時給で働けるところがあるといい (賃金が低すぎるため、自立できない。) (女性/40～49 歳/増穂地区)。
- ・地域で自立して生活していきたい (男性/大網地区)。
- ・親が面倒を見れなくなれば、施設へ入所させ、それまでは、デイサービス等を利用して、日中は、家にこもることがないように生活していきたい (女性/増穂地区)。

3 利用しているサービス（日頃、どのようなサービスを利用していますか、また、今のサービスに満足していますか。）

<障がい福祉サービス（介護給付）>

・居宅介護

満足している点：出来ないことを手伝ってもらえる（食事と掃除）。

不 満 な 点：日時の融通をきかせてほしい（変更したいとき、希望どおりにしてほしい）。

・居宅介護

満足している点：単身生活を支援してもらっている。

不 満 な 点：障がいを理解して対応できる事業所が少ない。

・居宅介護（男性／20～29歳／瑞穂地区）

満足している点：家族以外の人と買い物に行ったりできること。

・短期入所（女性／増穂地区）

満足している点：短期入所中も訓練（リハビリ）や通学もできること。

不 満 な 点：今年に入り、利用者が増え、ほとんど利用できない状況にある。

<障がい福祉サービス（訓練等給付）>

・自立訓練（生活訓練）（女性／20～29歳／大網地区／）

不 満 な 点：自由な時間がほしい。

・就労移行支援（女性／30～39歳／増穂地区）

満足している点：自分のことを理解してくれていること。

不 満 な 点：職員によって、作業指示が異なること。

職員の口調が厳しいことや作業が大変なこと。

3 利用しているサービス（日頃、どのようなサービスを利用していますか、また、今のサービスに満足していますか。）

<障がい福祉サービス（訓練等給付）>

- ・就労継続支援B型（男性／30～39歳／大網地区）

不 満 な 点：賃金が安い。

- ・就労継続支援B型（男性／20～29歳／瑞穂地区）

満足している点：日中活動の場があること。

好きな、外での仕事ができること。

週5日通えること。

- ・共同生活援助（女性／60～69歳／大網地区）

満足している点：必要な支援が受けられる。

- ・共同生活援助

満足している点：食事がおいしい。

職員が親身になって、相談にのってくれる。

不 満 な 点：もっと、職員や世話人と話がしたい（職員が定時で帰ってしまって、相談できない。）。)

<相談支援>（男性／50～59歳／増穂地区）

- ・地域定着支援

満足している点：いつも相談にのってくれる。

困ったときに、すぐに来てくれる。

不 満 な 点：夜中でも、話を聞いてほしいときがある（悪いと思って、がまんしている。）。)

3 利用しているサービス（日頃、どのようなサービスを利用していますか、また、今のサービスに満足していますか。）

<障がい児通所支援>

- ・放課後等デイサービス（女性／40～49歳／増穂地区）

満足している点：学校に迎えに行ってくれ、家まで送り届けてくれる。
家族・学校以外の人と関わりを持つことができる。

- ・放課後等デイサービス（男性／大網地区）

特になし。

- ・放課後等デイサービス（女性／増穂地区）

満足している点：本人の気持ちや意思を尊重してくれ、とても丁寧に対応してくれている。

<地域生活支援事業>

- ・移動支援（男性／20～29歳／瑞穂地区）

満足している点：電車に乗って、遠出できること。
好きな買い物に行けること。

4 今後、利用したいサービス（今後どのようなサービスを利用したいですか。）

<障がい福祉サービス（介護給付）>

- ・短期入所（男性／20～29 歳／瑞穂地区）
家族と離れて過ごす機会も経験させたい。

<障がい福祉サービス（訓練等給付）>

- ・自立訓練（生活訓練）（女性／60～69 歳／大網地区）
食事を作れるようになりたい（期間は、その人に合わせてほしい。）。
- ・自立訓練（生活訓練）
地域生活でのステップアップのため。
- ・就労移行支援
就労につなげて、生活に張りや生きがいを感じたい。

<その他>

- ・お金をあまりかけないで、移動できるサービス（男性／50～59 歳／増穂地区）
車の運転が出来なくなり、病院や買い物になかなか行けない（バスや電車の便が悪く、人が混雑した中には、不安で入っていけない。）。
- ・夜間の支援
夜に不安になることが多いので、夜に話を聞いてほしい（18時で職員が帰ってしまうので、書類の記入等を一緒にやってほしくても、自分が帰るのが遅く、職員に会えない。）。

5 差別をなくしていくために（障がいがあることが理由で差別をされた経験がありますか。また、障がいのあることが理由で差別されているケースを見たり聞いたりしたことがありますか。）

- ・公共の乗り物で嫌な目で見られる（男性／30～39 歳／大網地区）。
- ・見た目で避けられた。
お店で嫌な顔をされた（不安で何度も聞いてしまったため。）（男性／50～59 歳／増穂地区）。
- ・自分の言いたいこと（伝えたいこと）を理解してもらえなかった（女性／30～39 歳／増穂地区）。
- ・求人を探していた時に、障がい者だと分かると対応していた窓口職員が明らかに態度を変えた。
生活保護を受けはじめた時に、お金が足りず、分からないと思って、減らされているんじゃないかと考えてしまった（結果的には、合っていたが、不安が残った。）。
- ・受診や入院受け入れの拒否。
- ・興味があることに気を取られ、人目を気にしないで行動するので、1人で歩かせないよう言われたことがある。
障がいがあるが、悪いことはしないと説明しても、聞いてもらえなかった。
通勤に自立のためと思って自転車を使用していたが、通勤途中で不審者と思われ通報されてしまい、警察に逮捕されてしまった。
警察では、人に迷惑をかけてしまうので、1人で自転車に乗って、出かせないよう言われた。
以前は、1人で出かけて買い物に行けたのに、現在は、それが出来なくなってしまった（男性／20～29 歳／瑞穂地区）。
- ・支援学級内でも、子どもによって、先生の接し方が違うことがあり、言うことを聞かない（指示がとおりにくい）子にいつも怒っていて、見ているかわいそうだった。
支援学級の担任なのに、わかるように説明もせず、不勉強（もっと研修等するべき）。
中学校の居住地交流に行ったときに、生徒との関わりがほとんどなく、寂しい思いをした（本人からは、「もう行きたくない」ということを聞いた。）（女性／40～49 歳／増穂地区）。

6 合理的配慮について（身の回りで合理的配慮が必要と感じたことはありますか。）

- ・買い物に不便である（女性／20～29歳／大網地区）。
- ・体を動かす場所がない（多目的ホールがあればよい）（男性／30～39歳／大網地区）。
- ・通院で障がい者を優先してもらいたい（男性／30～39歳／大網地区）。
- ・セミクローズで就労し、ついていけなかったが、行動のたびに声かけや適切な説明があれば、十分対応できたことはあったように感じる。
- ・歩道の整備（車椅子、シルバーカー対応）や階段のある場所のスロープ等の整備（銀行、商業施設他）。
- ・車いすの人用の駐車場に普通の人で止めている（家族に障がいのある人がいて、障がい者マークはついているが、運転手のみで、障がいのある人が乗っていないようなのに、利用していることを見たことがある。）（女性／40～49歳／増穂地区）。
- ・障がい者用トイレに赤ちゃん用のオムツ交換台はあっても、大人用の台がない（小さいお店は仕方ないけれど、大きな店舗や施設には、1か所あってほしい）。
 - 2階建ての店舗なのに、エレベーターがないところがある（エレベーターがあっても、狭く、扉がすぐ閉まるなど）。
 - 体の不自由な人の駐車スペースに、普通の人で駐車して困ることがある（市役所がとて多い）（女性／増穂地区）。

7 市の事業について（市に対し、特に充実してほしい事業はありますか。）

- ・市内の会社に就職したい（女性／20～29 歳／大網地区）。
- ・役所の方は、時々、施設に顔を出してください（男性／30～39 歳／大網地区）。
- ・障がい者が安心して（お金も含めて）、外出や病院に行ける支援（男性／50～59 歳／増穂地区）。
- ・カウンセラーがグループホームにいるといいと思う。
- ・駅から離れた地域の足の確保（バス、介護タクシー等の移動支援）。
- ・市で行っている幼児教室（きりん・らっこ・ひよこ）を1つの場所で、もっと連携してできるようになるといいと思う。
スタッフを増やして、もっと内容を充実してもらえると子どもたちの、より良い発達につながると思う。
支援学級の先生の研修を、もっとやった方がいいと思う（経験のある人とない人の差が大きすぎるため、支援学校に1年くらい行って、勉強してきてほしい。）（女性／40～49 歳／増穂地区）。